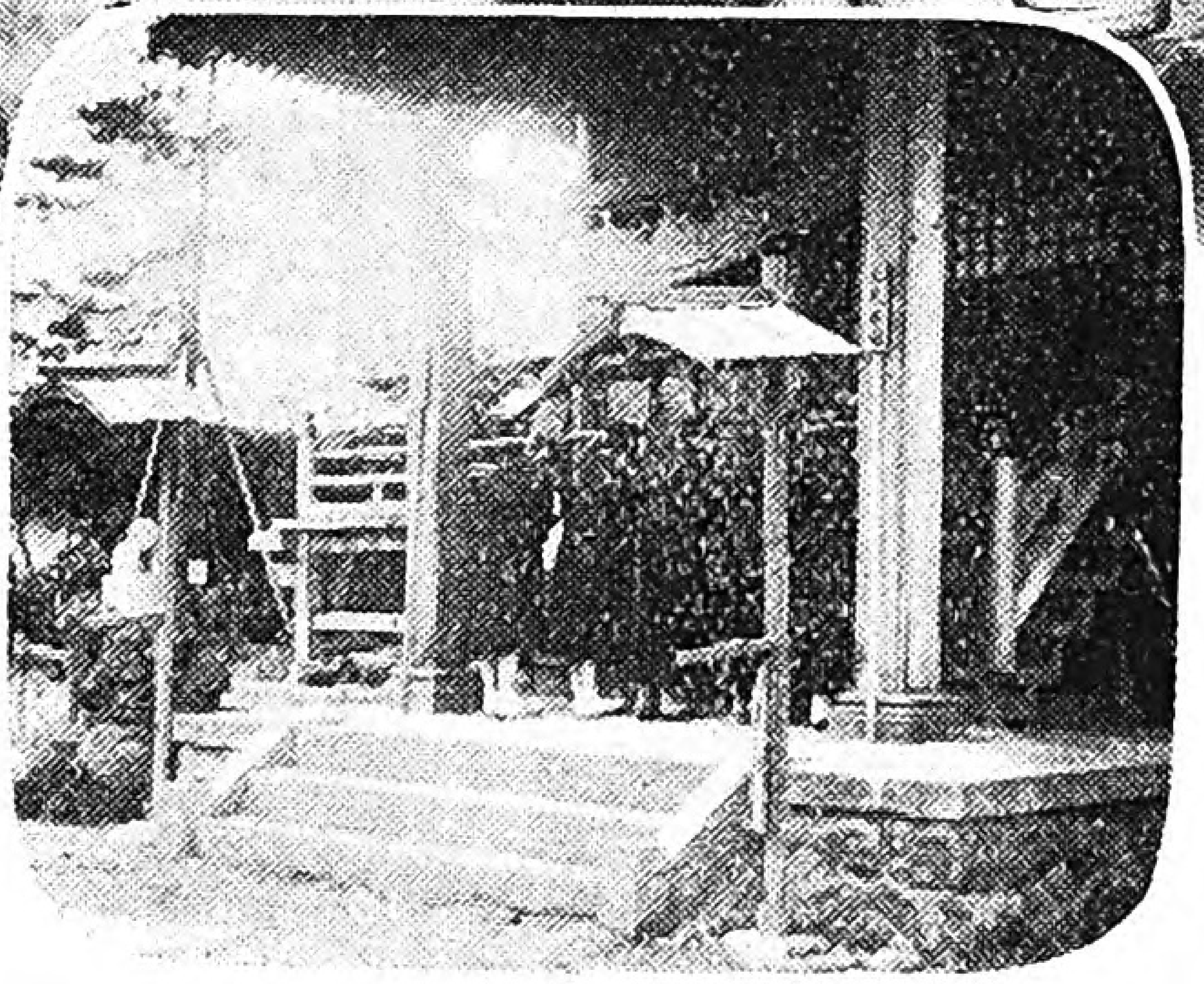
労働婦人

日本労働總同盟

第一冊

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA

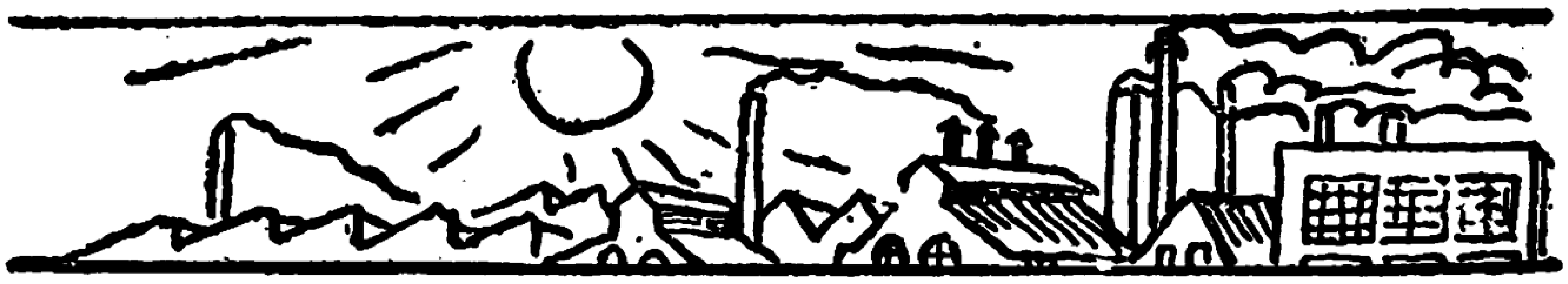


上、岡谷ストライキの炊き出し。
下、岡谷ストライキにて勝利を諏訪神社に祈つてゐる姉妹。

勞働婦人目次

創刊の辭……一
勞働婦人の覺悟……二
社會とり〴〵……四
姉妹の聲……六
いろは漫談……一〇
—漫畫—
組合旗は輝く……一四
—勞働歌壇—
大垣へ行くの記……一八
製綱勞働組合金言標語當選發表……二一
岡谷物語……二三
—知りたい言葉—
婦人運動の經濟的基礎……二六
家庭のページ……二八
マッチ賣の娘……三〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA



創刊の言葉

「勞働婦人」が生れました。この小册子は。工場や鑛山や、家庭や田園に働く勞働婦人の友達です。

愛する私共の姉妹よ。あなた方の中には、夫の少い收入をかこちつゝ、昏い電燈の下で、内職をして居らるゝ人もあるでせう。子供を預けて工場で働いて居らるゝ人もあるでせう。坑口深くトロツコを押して居る人もあるでせう。夜更けの寄宿舍で辛い虐待に泣く人もあるでせう。勞働婦人の運命は何處も同じことです。

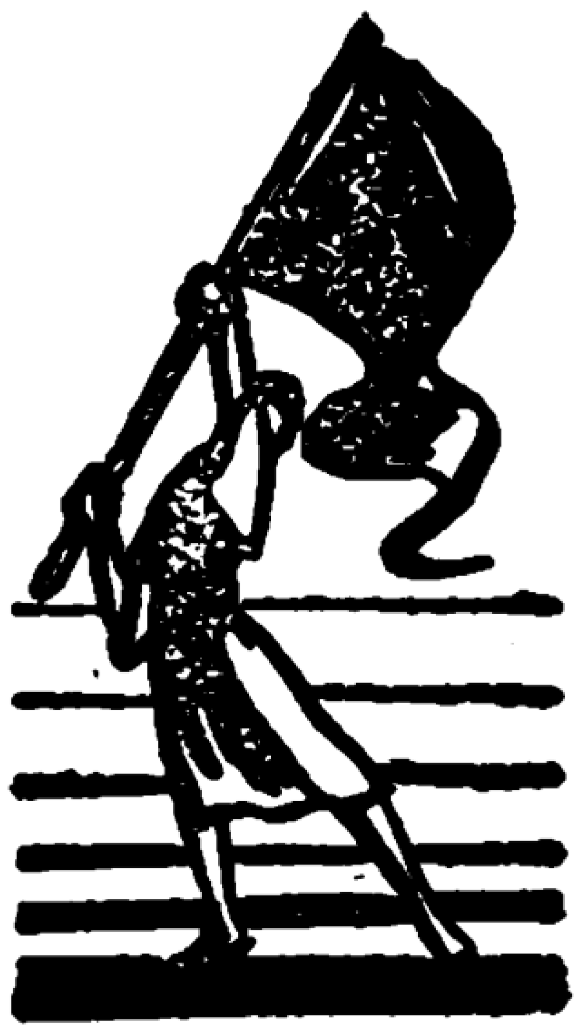
私共勞働婦人は、最早因襲の悪夢にうなされて居る時ではない。既に曉の鐘は鳴つて居る。覺めねばならぬ。起きねばならぬ。團結して進まねばならぬ。

この小さな「勞働婦人」は、これから、寄宿舍の窓を訪れ、或は長屋の臺所を訪れて、私共の苦しみと喜びと、悲しみと希望を語りつゝ、資本主義社會の不正義と勇敢に戰はねばなりません。

秋は深くなりました。秋は私共に深い勇氣を與へます。

私共の「勞働婦人」を立派な力强いものに育て上げませう！　一人でも多く私共と心を同じくする友達を作りませう！

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



勞働婦人の覺悟

我國の婦人勞働運動は、近頃になつて目立つて盛になつて來ました。今までは引込思案で必要なことにさへも碌々口の利けなかつた婦人達が、爭議の場合、組合の發會式、或は茶話會などで男子に劣らず立派に演説するやうになつてきました。殊に先頃あつた大日本紡績の爭議の時などは、婦人勞働者は男子勞働者にも優るほど結束が固かつたことは皆さんも御承知の通りです。

かういふやうに、婦人勞働者が自覺し、そして勞働組合に加入するやうになつて來たことは非常に喜ばしいことですが、更に進んで、私達婦人組合員は、私達自身に關係してゐる事柄は何人でも、男子組合員にはかりに賴らずに私達自身の手で解決してゆくやうに努めなければなりません。

特に婦人勞働者に關係のある事柄と云へば婦人工場監督官の任命婦人及び、幼年工の深夜業並に抗內作業を直ぐに廢止する事、寄宿舍制度を改善する事、產前產後の休養を與へる事、同一の仕事に對しては同一の賃銀を與へる事等が含まれて居ります。云ふ迄もなく、是等の事柄を有利に解決してゆくには組合の力によらなければならないのですが、たゞ組合の幹部に任しつぱなしにしてをいてはなりません。殊に現在のやうに組合の幹部が殆んど男の人達ばかりである時には尙更その點に氣を付けねばなりません。幹部の人達は常に忙がしいので、差迫つた問題でなければ忘れ勝ちであるし、又女の事は後廻しにされがちです。常によく

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA

耳にする事ですが、「男の問題も未だ片付いてゐないのに、女の問題は後廻しだ」と男の人は云ひます。これは「女は男に從ふべきものである」といふ古くから傳へられた間違つた考へが、知らず〳〵男の人の心の中にあるからであつて、この間違つた考へかたを打ち破つて、本當に婦人の問題を解決してゆくには、どうしても婦人自身が活動しなければならないのです。又婦人の事は婦人が一番よく知つてゐるので、婦人には男の人には知ることの出來ない特別の世界があるのです。勞働者の解放が勞働者自身の手によつてされなければならないやうに、婦人勞働者の解放は結局婦人勞働者自身の力によらなければならないことを深く覺悟しなければなりません。

この世の中が男と女とから出來てゐることは今更こゝに云ふ必要のないことです。男がゐなくても困るし、女がゐなくても困るのです。それなのに、女は、政治上に於ても、社會的にも、男と同じに取扱はれてゐないのです。例へば、遲まきながら男に普通選擧權が與へられたのに女には選擧權がないのです。けれども世の中が進めば、どうしても女にも選擧權を與へなければならないやうになつてくるのは分りきつた事柄です。私達がこの選擧權によつて、私達の代表者を選び、そしてそれを議會に送つて、私達婦人勞働者の解放を圖ることも亦重要なことであります。私達が、僞物でない正眞正銘の私達の代表者を選ぶためには、今からその用意をしてをかなければなりません。人のいふがまゝに僞代表者を選ぶやうなことがあつては、それこそ私達自覺した婦人の大なる耻であります。普段からこの用意をしてをくためにも、婦人が自分の事は自分で片付けて行く習慣をつけることは必要なことであります。

私達自覺した婦人勞働者は、これから後は決して男の人にのみ賴つて居てはなりません。どんな困難があらうとも、どんなに苦しいことがあらうとも、氣を落してはなりません。私達は一人ではないのです。私達は澤山の同志を持つてゐます。私達は團結の威力を知つてゐるではありませんか。私達の前途には希望があり光明があります。解放を告ぐる鐘の音は高らかに鳴り響いてゐます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

社會とりぐ

齋藤健一

經濟と婦人

東京ガス會社は、今度郡部の方に別な競爭會社が出來そうだと云ふので、色々醜い運動をしてその防害を始めました。元々この會社は東京に一つしかない爲めに、ボリ放題に暴利をむさぼつて居りましたので、どんなに無産階級の家庭では迷惑を蒙つたか分かりません。第一にガス料が高い。第二にガスを引く工事費が高い。だからガスは、中等以上の生活をして居る家でないと利用が出來ない有樣です。そこで先月來から、池袋や巣鴨其他の郊外の細君の人々が此ガス會社の横暴に對して反對運動を始めたと新聞に出て居ります。これは結構なことです。日本の女の人々は、芝居の話か活動俳優の噂、着物の話か、お隣り近所の噂、嫁の悪口か、姑の陰口、子供の自慢話なんかはまだ罪のない方で、少しも社會經濟と云ふものに注意を拂はない悪い癖があります。夫や子供の洋服の値段の上がる毛織物の關税の改正が行はれても——一部資本家のために——そんなことには一向氣が付かない。不正な牛乳屋が澤山現はれても、一向母親としての反對の聲が上らない。電燈、水道等々しぼられ通しにしぼられても、涼しい顔をして居る。消費組合の事なんか氣にも留めない始末である。何も男まかせで、大切な事を少しも知らないのである。

無産階級婦人はそんな事では駄目だ。物を安く買ふには、店先きで値切るばかりが能じやないのです。もつと深く、廣く、眞劍に考へて貰ひ度いと思ひます。

英國の婦人參政權

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA

イギリスは、今迄二十歳以上の婦人に選擧權がありまして、議會には四人の婦人代議士が出て居る程ですが、十月六日の保守黨（資本家政黨）の大會では二十一歳以上の婦人に選擧權を與へよと云ふことに定まりました。保守黨は政府を取つて多數を占めて居りますから、多分この案は法律になるでせう。これは次の總選擧の時に保守黨が婦人の御氣嫌を取つて置いて勝ち度いとの政略からです。婦人は此前の選擧の時に、澤山保守黨に投票をしたので、勞働黨は敗けました。其味が忘れられないのでせう。今迄の處婦人は資本家ビイキが多い様だが、殘念な事ですね。

安全週間

十月二日から一週間全國の工場鑛山で安全週間と云ふものがありました。皆さんの工場でも、ポスターを張り出したり、ビラを撒いたりしたでせう。いゝ事ですよ、而し、政府のやる事に何でもケチを付ける譯ではないが、工場法すらも滿足に行はれない工場が澤山あつて、工場設備がなつて居なかつたり、婦人の深夜業を禁止せずして、女工さんを寢不足にさして、注意力を無くする様な事を平氣で見て居て、安全週間も變じやないですか。ケガをすれば本人は痛いですからね。休めば日給の六分しか保險組合の手當がないのですからね。餘り好んでケガをする者もないでせう。『設備第一注意が第一餘り虐使をせぬがよい』。來年の安全週間の標語にする様希望します。

親子心中

最近しきりに生活難のための親子心中が新聞紙に傳へられる。讀んで居ると涙が目にニヂムような氣の毒な話だ。

世に貧乏程辛いものはない。これは日本の社會が行き詰つた一ツのしるしです。

無産階級婦人は、自分や子供の生活を護るために勇敢に戰ひませう。おぢず、おそれず、たゆまずに!!

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

姉妹の聲

投稿歡迎

目覺めよ、婦人勞働者

大日本製糸勞働組合第十五支部
秋山タツジ

私共姉妹は、多くは、家が樂でないために、尋常小學校を出るや出ずやで、すぐ製絲女工となるのです。財産家の娘達は女學校へ行き思ふ存分勉強し、ハイカラな運動もし、おいしいものばかりを喰べ、美しい着物をきて居るが、哀れ女工は貧しい家に生れたから十三四の頃より、優しき親の膝元をはなれ、幾十里と云ふ遠い旅に出稼ぎをするのです。工場へ入ると、自分の體もまゝならず、花が咲いても、鳥が鳴いても、其を見聞きする事すら出來ず、一日十二時間も酷使され、百七八十度の湯で煮る繭から、可憐な指先の働きによつて、絲を繰り出すのですから、兩手はことごとくたゞれて、皮は薄くなり、油氣がなく、少しかわくと皮が裂けて、血がにじみ、兩手を眞赤に染めて泣く小さい女工は全く可愛想です。この苦しみをなめつゞけて我國の輸出物の約四割を占めて居る生絲を産み出す大切な製絲女工が何故に罵倒輕蔑されなければならないのでせうか？「製絲女工が人間ならば、蝶々や蜻蛉が鳥仲間」などゝ云はれて居ます。勉強しやうと思つても、工場から歸り洗濯でもし、髪でも結ふて居ると時間が無くなつて、八時半就床、九時消燈、十時半には階段口に鍵を掛ける規則です。まるで監獄住居の樣です。かうした月日を送つて居るのですから何を修養する時間もなく、良緣あつて嫁に行きましても、素養が足りないと云はれて、離緣に終る悲慘な事實が澤山あるのです。一日も早く、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働婦人も解放されて、若き時代に出來得る限りの勉強をして、立派な一人前の無產婦人にならうと思ふ時、どうしても叫ばずに居れません。現在の如き狀態では前途は不安です。自由を束縛され闇に迷つて居る姉妹よ。よく見つめて下さい。何處にも多くの星の樣に組合は輝いて居ます。同志の叫びを曉の鐘と聞いて下さい。光なくしては何物も育ちません。總同盟の暖かき强き太陽の如き光を受けたなら、芽生へたばかりの草木の如き婦人勞働者も、やがては完全に伸び行く事と信じます。そうして强い〳〵勞働婦人となりませう。

私等の武器

出版印刷勞働組合　中濱美代子

婦人の自覺と云ふ事が叫ばれたのは、明治の末期でしたが、それも極めて少數でした。しかも、單なる、文藝的なブルジョワ婦人が、女性の權利を叫んだにすぎませんでした。かくて大正時代に移つてからは、世間の不景氣から社會生活がいよ〳〵困難になるに從つて私達婦人も、安閑としてゐる譯に行かなくて、街頭に職を求め、又は工場に、なだれを打つて稼がなくてはなりませんでした。そこには、橫暴な狼の樣な資本家が私達弱い婦人勞働者を待ちかまへて、血も肉も絞り取らうとして居ました。私達はこうしてはつきりと階級的立場に置かれた婦人勞働者となつたのです。かよわく、そして無智な私共無產階級婦人も、現在の樣な酷使、虐待を、もはやだまつて、こらへて居る事は出來ません。昭和の現代では、鐵の樣な堅い意志の下に、强い團結の鎖を作りませう。無產階級婦人運動の第一步は、この團結の鎖を一つでも多くつなぐ事です。この鎖をかたくつかんで、私達は、あくまで勇敢に、資本主義のあらゆる罪惡をぶち破つて進みませう。

私共の昔と今

日本纖工組合　砂塚よし子

私共は、誠に今迄弱い者であり、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

又弱いものと世間から云はれてゐました。けれども、もう〳〵いつ迄も、あきらめては居りません。男子勞働者が解放を叫ぶ以上に、婦人勞働者は熱心に根氣强く、解放を叫ばねばなりません。何故なら、私共は男子以上に資本家にいじめられて居るからです。又一方には、私達は、家庭の自由も、封建的の束縛にもがいてゐる哀れなものです。二重、三重に壓迫されてゐるのですから、男子以上の勇氣を出さねばなりません。だから今迄の樣に、遠慮して、言ひたい事があつても、女だからと云つて默つて居る樣では駄目です。周圍の氣兼なんか吹きとばして、因襲的封建的な社會からぬけ出して、聲高らかに、婦人解放を叫びませう。

親愛なる多くの同志姉妹よ

吾嬬支部　岡村　綾子

私は、勞働婦人聯盟に加入致したのを、心から喜んでゐる一人でございます。勞働運動をする人に碌な人間は居ないと、とかく批難攻擊をうけて居ります。私共は之を聞いて、もはや默して居る譯に參りません。皆さん、奮ひ立ちませう。悉く聯盟に加はつて、勞働組合の研究と共に、將來、婦人勞働者の陣營から、勇ましく、階級戰に走せ參じる鬪士となる準備を致しませう。

働く者の誇

縫工組合　渡邊　すゞ

私は、此頃、自分の力にかなつた仕事を、心持よく働くほど、樂しいことはないと考へる樣になつた。日々働くこともなく、たいくつを感じてゐる、亡びつゝある階級に居る人々など味ふ事の出來ない人生の强みである。この味は自身の體驗でえられるもので、賣り買ひの出來るものではない。此の樂しみを、苦しみとさせた奴等に對して、私は憎しみと呪を投つけてやる。現代では、この樂しみを心から感じてゐる人はほとんどない。又折があれば、今の立場から逃げたがつてゐるから、私は其等

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

の人を見る時に悲しくなる。あゝ大きい聲でどなりたい。『勞働者である事を天下にはゞかるな』と。

或る發會式の前日の出來事

松田　柳子

場所　會社の應接室

重役『金一封として、百圓出すから、おとなしくして下さい』

組合代表者『その金は何だ』

重役『少しですが今度の爭議費用にして下さい』

組合代表者『へエー、幸今度の事には、爭議費用などかゝつて居ないから、そんな金はいらない。しかし爭議になつて費用が入つたら呉れんと云つても、ちやんと取る。何千圓でもとる。』

重役『ウワツー、それや困つた。ぢあ、會社では怠業されて損をした金はどうなるでせう。組合で拂つてくれますか？』

組合代表者『アハ……幸な事には僕等は皆貧乏だから、どこをたゝいても絞つても一文の金も出ないよ。大丈夫なもんだよアハ……』この事件は或る紡績工場で私等の姉妹が發會式をあげやうとした前日に、それを嫌つて會社が妨害したので起つた。

私は斷言する！、金で左右される樣なくさつた人間は、我等の誇とする總同盟には、一人も居ないと云ふ事を。

私の決心

沼津支部　酒井はない

私は、勞働總合と云ふものは、恐ろしいものだと考へて居りました。發會式の時、吾嬬支部からわざ〳〵祝辭をのべに來て下すつた姉妹を、暇つぶしにも程があると笑つたものです。茶話會には、まあ菓子をたべやう位の考で、それも男子組合員にすすめられてやうやう出るの有樣でありました。あゝ何と云ふ無智の私だつたでせう。恥かしくなります。今迄の眠りの長かつた事よ。それをとりかへすためにも倍の力をふるつて、組合の仕事をはげみませう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働 いろは漫談（一）

木村盛

い ぬも三日養はるれば主の恩を忘れず

こふしたポスターが岡谷争議の時に資本家の塀に張られた。品物はどうして出來るかを思へ。自然の原料や副材料に道具を使つて勞働さるゝ時にこそ生れるではないか。勞働者の生活を犠牲にして、その血肉の塊りを搾り取つて、それで養はれて居るのが、今日の資本家階級の全部だ。勞働者が居なかつたら、世の萬人が死んで失舞ふではないか。

此養ひ主の恩を忘れた犬にも劣る人間が、比へ一人でも居たらその人間は國を暗みにするものである。

ろ うどうは富の父

秋空晴れて稲穂が實り、金色の波が見渡す限りにうねつて居る。好

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

ましい米が俵になつて積み上げられる。むら雀がパッと飛び立つ。夕日に照らされた草屋根の下に、ブン／＼絲車が廻つて居る。農村に、都會に、凡ての勞働が努されて、世の中の富が出來上る。大自然は富の母、勞働は富の父、そして此父母によりて富即ち財産といふ子供が國家に生れたのである。父母を大切にせよ。

[は]なは實の爲め

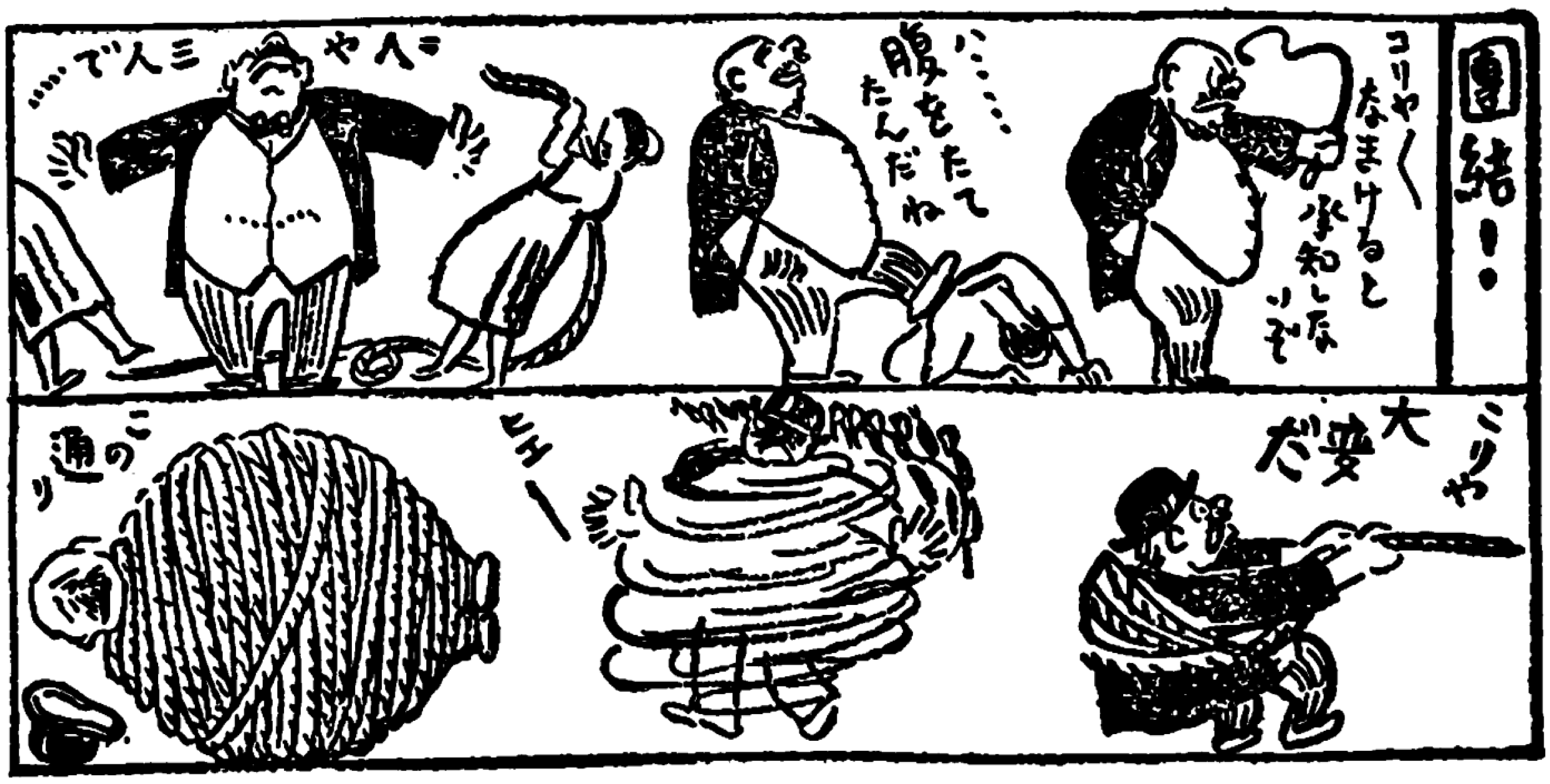
色と形と動きと變化。世の美しさはそこに現はれる。花を愛す心は常に有ちたいものだ。殊に目に見ゑぬ心に咲く花、即ち思想の正しさ美しさを計る事は、人の務めの一つだ。

けれど、次ぎ／＼と飛び來る蝶の如き浮かれ人を待つのが花の役目ではない。花は時來つて實を結ぶ爲めの使命あつて咲くのである。

面白おかしい爲めの組合ではない。唯赤い花の勞働組合では駄目だ。團結とそして訓練による赤き誠の友愛の花、その花こそ永遠にわたつての『我等の未來』といふ希望の實を結ぶ爲めに咲いて居るのである。

[に]本勞働總同盟

實の爲めに花を大切にしませうお互ひに。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

労働者階級の唯一つの賴みの綱は團結です。大正元年の最初の日は八月一日。今の本部の一室で十五人の同志が友愛會といふ名で、此團結の綱の撚絲に成り始めてから十六年、もう何萬本の太さになつて、それ丈けの強い賴みになりました。長さは九州から北海道まで、幅は滿州からハワイ、カリホルニアまであるのです。そして、此團結の綱は労働組合員としての正しい任務と、友愛の精神といふ盤石の如き性質を以て、勇ましくも雄々しく鬪いつゝ、人の世の中を、暗黒からつり上げて居ります。

光りを愛する人、暗闇に苦しむ人、否、全労働階級は此綱絲に加はれ。そして全地球を永遠の光りの國へつり上げる爲めの、曙の聲を合せよ。日本労働總同員の我等の旗が進んで行きます。

ほとけの顔も三度

ほとけといふ寛仁大度の人でも、そう〳〵馬鹿にされたら怒り出すだらう。何も怒るのが目的ではないので、正しさが踏みにじられるを直ほさんが爲めである。無理が大手を振つて群集をつき飛ばして、銀座あたりの雜沓の右側を自働車を飛ばしてシャニムニ通るところに、人も死ねば怪我人も出るし、正直に左側を歩く人さい馬鹿々々しくな

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

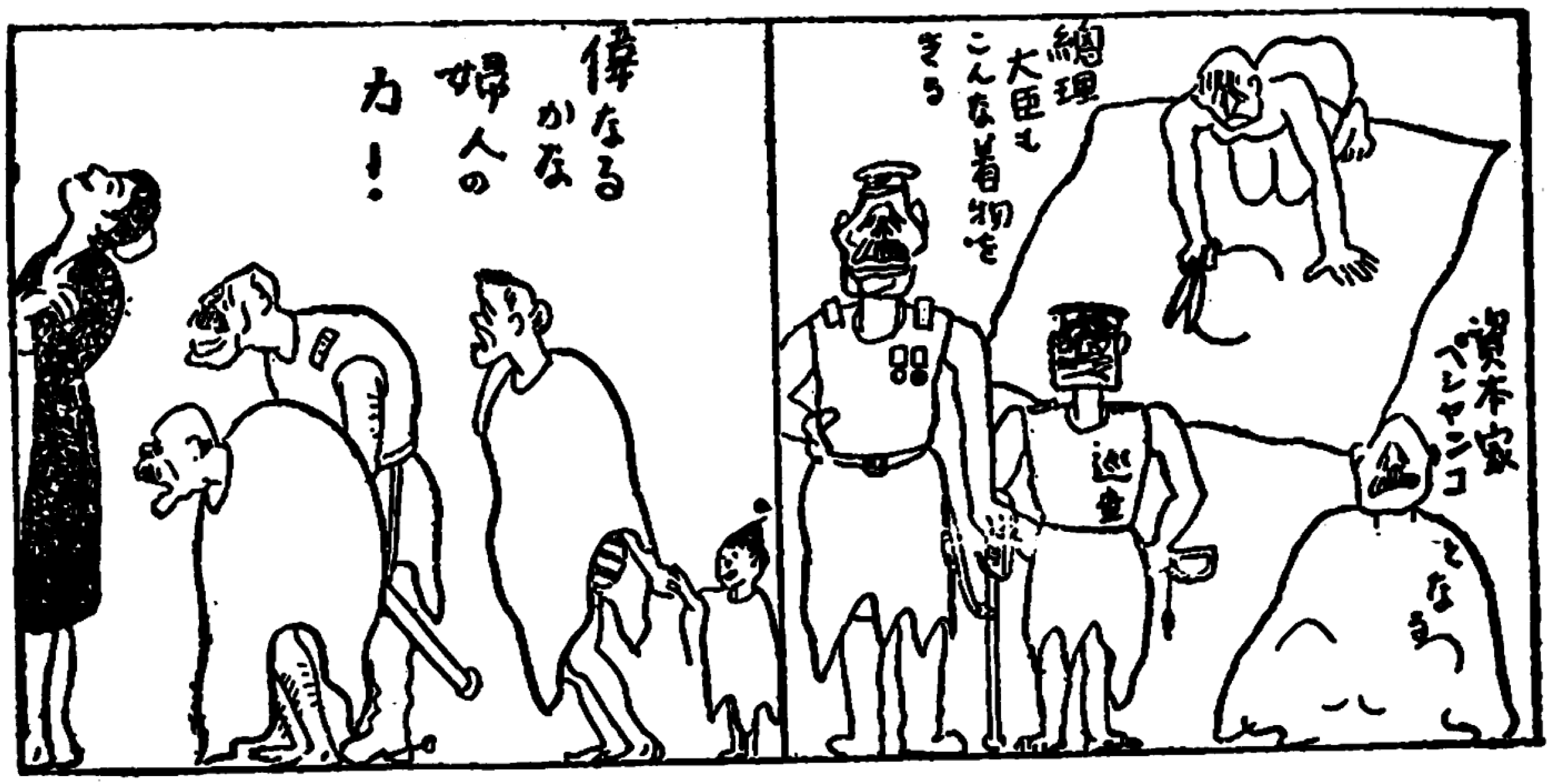
つて、はては右も左もゴチヤツク事にもなるわけである。

我子可愛さに他の赤兒を盗つて喰はせた魔の妖女が、正義の神の怒りに心を入れ換へて以來、世の人の子を育てる守り神になつたといふ鬼子母神の傳説が、萬燈を立てゝ太皷を鳴らし、秋の夜の御會式を賑はすのを、何と聞くか？ 然し物の道理の解らぬ資本家は、その性根の直るまで、横暴をおさへつけねばならぬ。これも勞働組合でなくては出來ぬ事です。

へたの考い休むに似たり

ジヤンケンボンヨ。とはき〲やつて夫舞ふジヤンケンでも、相手の眼色や態度で、紙か鋏か石か、そんならこつちは石だ鋏みだいや紙だ。イヤきつと鋏を出すから鋏でなくちやア、ナアニ、石さ、馬鹿云へ鋏だ。と一人でさいも勝たうと思へば仲々に頭を使ふものだ。まして多勢の人々が生死の問題を土台に資本家と闘ふといふ勞働組合運動では、仲々議論が六ケしい。

けれど團結して、お互に訓練し、友愛の大精神で敵の陣容と味方の陣容に應じて、一致協力してぶつかるなら、矢張り勞働組合運動といふ事より外に我等の勝つ手はないのです。組め、組め．我等と堅く組め！さらば勝利の女神は輝やかしき前途に待つであらう。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

組合旗は輝く
伸びゆく紡織勞働組合

吾婦支部

待ちに待つて居る總同盟全國大會も、目の前に迫つて來ました、この機を以つて、私達は、更に建設的な運動へと進軍しなければなりません。そして、一度大會の決議を得た計畫は、只一時の空名に終らせる事なく、花を咲かせ、實を結ばなくては何の意義もありません。
私達の運動の、一歩前進を期するこん度の大會に、我が支部からは、『婦人幼年工の深夜業及び坑内作業卽時禁止の件』を提出致し名實共に、完全な結果を得る意氣込です。說明者は、岡村綾子さんです。定めし十分の效果ある說明をされ萬場一致を以つて實行にとりかゝれる事と期待して居ります。

勞働歌壇

岡谷ストライキにて

小倉道子

默々と牛の樣にも十年を
虐げられし、この恨かな。
火をつけなば、暴發すべき十年の
恨を抱ける、我等にありしも。
世の人は製絲女工が人らしき
叫びをあげしとせゝら笑ひき。
繭を煮る、百八十度の湯にひたす
ふやけたる手よ共手も共手も
炊事場を、高くめぐらす竹やらひ
かぼちやの柵かと友と笑へり。
鹽ばかりつけたむすびも寄宿舍の
南京米より、おいしくたべたり。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

九月二十四日、この日私達の支部では、第二回の研究會を開きました。續々と集る熱心な姉妹は約五十名、それに男子組合員並に、本部から來られた赤松さんも加へて七十名の集りは、午後二時から六時迄を愉快に、有益に過しました。岡谷の大ストライキを中心にして、いろ〳〵の批判や感想などに、今更の様に恨をのみ、悲憤の涙を絞りました。その中で特に「女工さんの結束に比べて、男工さんの團結の弱かつたこと、」之は將來紡績及製絲産業に於けるストライキの場合に、重大な點なので、いろ〳〵と議論があつて、女工さん側の氣勢は大いに上り意氣を示しました。遂に男工さんの一人は立ちあがつて、「岡谷に於ける男工諸君の場合を思ふ時に、切實に我々男工の責任の大きい事を痛感します。今後は、必ず〳〵この恥を取りかへして見せます」と堅い決心をお示しになりました。

尚、十月十日から毎週一回料理の講習會を始める事になりました。會員は約二十名です。あり合せのもので、おいしく食べられる食物を作る事は、將來無産家庭の臺所をやりくりする私達には、適切な準備の一つでせう。委しい模樣は又來月御しらせ致します。

「今夕より、炊事場を閉じます」と
はりがみ出たれば、萬歳叫べり。
「餓死同盟」「餓死同盟」と口々に、
叫びて部屋に、たてこもりけり。
「赤旗に、屍をつゝめ」期せずして
どつと起りし、閧の聲かな。
肌寒むき、雨にうたれて寄宿舍を
追ひたてられし五百の女工。
雨にぬれ、聲を限りに高らかに、
總同盟歌を、歌ひつゞけり。
血にまみれ、敗れたりとも屍を
ふみ越え越えて、赤旗は行く。

一線に立つ妹よ

田舍の姉のうたへる

綠川靜枝

夫と二人かわる〳〵にみたよりを

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

橋場支部

私共の働く大日本紡績會社は、日曜毎の休みではなくて會社の都合のいゝ日を、自分勝手に擇んで、休日としてゐます、全く幾千人と云ふ私達勞働者の存在と、少數の資本家の存在と、どちらが大切なのでせうか？　いゝ加減に勞働者を馬鹿にした話ではありませんか？　組合の力で早く、日曜には休める週休制度にしなければなりません。

九月二十六日、月曜日、この日が休みになりましたので、樂しい座談會を催しました。可愛いゝおさげ髮の人や、肩上げも深く、口に、ほゝづきをしやぶつてゐる小さい妹達も、熱心に集まつて下さいました。お人形の欲しさうな年頃の小さい妹達を、朝から晩まで、いえ晩から朝までつらい夜業で、機械の番をさせられなければならないなど、どこ迄も私達はいじめられなければならないのでせうか？　久しぶりに籠からはなれた小鳥の樣に、元氣で、ニコ／＼して半日を組合の事務所で暮しました。過ぐる血の出る樣な日紡ストライキの思ひ出――悲しかつたこと、口惜しかつたこと、嬉しかつたこと、辛かつたことも、今こうして、組合の光の下で、同志の人々と手を握り合つ

よみては語りぬ雄々しき君を。
つぎ／＼の受難にめげず折れづそ
　いや立ちませる君を祝ふ日。
魂の正義の叫びに君は立つ、
貧しき女性をあまた負ひて。

寄宿舎の秋

橋場支部　秋山政子

板塀に陽は赤々と照りにけり
　寄宿の午後の秋の佗しさ。

十五夜の寄宿の窓のお月樣。
こほろぎの鳴く音に佗し秋の夜。

『女工の歌』

籠の鳥より監獄よりも
　寄宿住ひはなほ辛い。
工場は地獄よ主任は鬼で

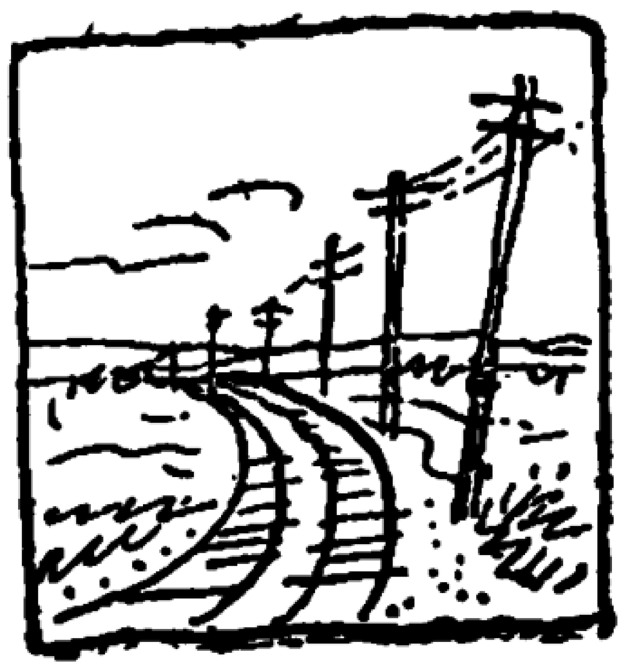
Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

て話せば、喜びは倍になり、悲しみは半分になつてしまひます。本部の赤松さんの、岡谷のストライキで、勇ましく戰つた製絲の姉妹方の話を聞くにつけても、更に〳〵私達の行く道のけわしさを覺えます、しかし、險しければ險しい丈に燃え上るこの團結心よ！　私達は益々深く、私共の組合の爲につくす誓をかたく致しました。更に嬉しかつた事は、この日手を引きつらねて、組合に加はつた姉妹が多數あつた事です。尙組合員の希望によつて、十月中旬から、編物の講習會を開きます。だん〳〵寒くなるので、編物の必要な頃、この會はきつと盛んになるでせう。こうした催しによつても亦美しい友情を養ひたいと思つて居ります。

次に私達は、組合に入つて、今度始めての全國大會を迎へます、大會には同志津村つな子さんの說明によつて、「寄宿舍制度改善に關する件」を提出します。前世紀の遺物であり、二重の搾取と束縛によつて私達の人間性を奪ひつゝある、憎むべき寄宿舍制度が、我總同盟全組合員の熱烈なる猛運動によつて一日も早く撤廢される日を、待ちのぞむ次第です。

廻る運轉火の車。
絲は切れ役わしやつなぎ役
　そばの部長さん睨み役。
偉そうにするなお前もわたしも
　同じ會社の金もらう。
會社女工の寢言を聞けば
　早く勘定來い金がない。
此處を脫け出す翼が欲しや
　せめて向ふの陸までも。
親のない子は泣く〳〵育つ
　親は草葉のかげで泣く。
うちさ行きたいあの山越えて
　行けば妹もある親もある。
會社づとめは監獄づとめ
　金の鎖がないばかり。
女工女工と輕蔑するな
　女工は會社の千兩箱。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



大垣へ行くの記

赤松常子

遙に岐阜縣大垣市にも、始めての紡織勞働組合の赤旗が、中央毛絲會社の同志姉妹の手によつてかゝげられ、威勢よい發會式が擧げられると聞いて、胸をおどらせ乍ら、九月三十日の夜行で東京を立つて大垣に向ひました。團結の鎖につながれた新らしい八百の同志姉妹に早く逢つて堅い握手に、お互の喜びをわかちたいと、氣もそゞろに急ぎました。朝まだき、驛を出るや、遙か右手に大日本紡や、中央毛絲會社や、合同毛織會社の大煙突が、今日の搾取を誇る樣に、今石炭をたき出したかと思はれる樣な威壓を示して、朦々と黒煙を朝風に吐きまぜて居ました。こゝの大日本紡は、東京紡織橋場支部のある工場の姉妹工場で、全國で一番規模が大きく、五千人の未組織の姉妹が、思ふ存分血を絞られてゐます。東京工場は、本年六月から七月にわたつての大ストライキで、同志一千の大勝利の歡呼は今尚耳に殘つてゐます。私は、見しりごしの敵に、旅先で出逢つた樣で「あゝこゝにもおなじみの敵が居るぞ！今に見て居ろ！」と、その煙をにらみ乍ら、始めての地へついた旅らしい氣持で、朝の町を中央毛絲社宅にある組合事務所へいそぎました。

「一日と二日にわたつて、盛んな發會式を擧げるつもりだつたのでしたが、會社の手きびしい暴壓のために、そしてもう一つは、二三日前に、氣勢を上げやうと思つて、大垣公園に集まつた所、無斷で屋外集會をしたと云ふかどで、男工が全部檢束されたりした騷ぎで、やむなく、發會式は二日の一日丈にしましたよ。」

こうした組合幹部のお話にも、私は華々しい發會式に迄漕ぎつけられた、幾多同志の血のにじむ足跡を感じたのでした。ふみにじられた荒れ地に、あら

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

ゆる風雨と戰つて、種蒔く人の尊い犧牲に胸をうたれたのでした。今や正しく、一つの尊い意義ある種が地に下されて半歳、産みの苦しみも今日一日を經て、明日二日と云ふに、華々しくも、限りない希望に燃えて、地上におどり出やうとしてゐる我等の芽よ！ 光よ！

力強い産聲をあげさせやうとして、最後の努力に組合の同志姉妹は、今日一日こそと奮闘するに對抗して、會社も卑劣な必死の切崩しに、今日一日が關ケ原と、血迷ひ乍らも、專務、社員、募集人、それに加へて、石田組とか云ふ大垣切つての暴力團の法被連が、金棒片手に、鬼の樣な面をゆがめて、可憐な女工團に脅迫して來ました。「テメエ達、組合に入ると血統がけがれるぞ！ 戸籍がよごれるぞ！」寄宿舍では、專務が募集人を手先きに使つて一人一人の女工さんと膝詰談判です『組合を出ろ、聞かなければ、すぐ親に電報をうつて引渡すぞ、それがいやなら、組合を出ろ、サア、どうする、組合を出る證文を書いて、爪印を押せ、サアどうする』氣の弱い幼い女工さんは、泣く〳〵筆をとつて書く、爪印をおさせられる。この強制的な氣狂ひ振を見た幹部の女工さんは、法被連の重圍を忍びくゞつて、組合へ走せて來ました。『私、口惜しくつて〳〵。證文をかゝなければ、もう一歩も外出はさせないと云ふんです。私達が寄宿から出られなければ、組合との連絡が斷たれるでせう。私思ひきつて、鼻紙にでもなれと思つて、證文をかきました。しかし、私の眞心はそんな一枚の證文ではビクつきませんよ。私何枚でもかいてやる。首を切ると云へば、切らしてゞもやるよ。馬鹿々々しい。明日は、主な人丈はきつと集めますよ。』女工さんの出席をあやぶんでゐた私達はこの意氣と熱の前に溢れる元氣をとりかへし、午後十二時近くまで、通用門にがんばつて、外出から歸る女工さんを、一人一人說きふせました。明くれば二日、生憎の雨ではありましたが、同志の意氣は更に天をつくの思ひで、朝早くから、手わけをして、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

ビラ撒きに、女工さんのかり出しに、走りまわりました。敵も敵で、會社と會場との道路は、法被連や人事係や、募集人が入りまじつて、會場をめざす女工さんを追つぱらつてゐます。全く悲壯な雨中の爭奪戰が演ぜられました。かくてあらゆる魔の手をくゞりぬけて、集まつたもの、女工さん七十人、男工さん百三十人、本統に、これこそ一粒擇りの同志姉妹のみの赤心で、大垣紡織勞働組合は、雄々しくも生れました。涙ぐましい程の熱と希望に溢れ、腹の底から湧き上る力強い萬歲の大歡聲は、大垣二萬の勞働者の魁とひゞいて、大空をゆるがせました

三日の朝、元氣な姉妹方と又逢ふ日を約し、大垣に新らしく生れたばかりの赤坊の健かな生長を祈り乍ら、車窓の人になりました。秋は、野に山にみち／＼てゐました。久しぶりに、田の畔に咲く漫受沙華の赤い花を、私は窓からみつめました。

　漫受沙華あか／＼燃えてメーデーの、旗の如く
に畔につゞける。

漫受沙華色の赤さよ胸をやむ、友のはきたる血
に似たるかな。

美濃の野に、富士の裾野に漫受沙華、眞赤に燃
えぬ同志の如く。

　その日の午後早や冬のけはひをした富士山を左手に見つゝ沼津支部の同志の宅へ急ぎました。

『日紡のストライキの大勝利の蔭には、あの吾嬬支部の姉妹の連日の猛烈なる應援の力があづかつてゐます。岡谷がもつと近かつたら、應援の力ででも勝たすのでしたよ。論功行賞をもし許されるならば、私は吾嬬支部の姉妹に第一等賞をあげたいですよ』
或る日の松岡總同盟主事の話です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

製鋼勞働組合金言標語當選發表

製鋼勞働組合では、かねて『ムダを省け』『負傷防止』に關する金言標語を、一般組合員から募集してをりましたが、今度、集まつた三百二十三句の中から、優秀なものを擇び、それを立派な繪入りのポスターにすつて、川崎、神戸、横濱、小倉の各製鋼工場内へはり出しました。御互に、工場で働いてゐる私達も、よく氣をつけませう。

『ムダを省け』（當選金言標語）

一人のムダは、萬人の損失。
活せ、力と消耗品。
屑線の山は、勞力の墓。

選外佳作

省けるムダは、今すぐ省け。
時間尊重は、ムダを省く基礎なり。
他所見と雜談、ムダの母。

『負傷防止』（當選金言標語）

自慢油斷は怪我のもと。
服裝きちんと、眞面目にまめに。
設備第一、注意第一。

選外佳作

仕事最中氣をつけませう。
空心と物案じ。
急くな、周章な、狼狽な。
嫌氣に宿る怪我の神。

おかしかつたこと

柳子

大垣の紡績勞働組合發會式の祝辭の中で、岡谷の官憲の暴虐の態度に觸れたる、後で臨監の大垣署長『君今晩の演說會で又、演說するのかい？』私『え〻やりますとも』署長『岡谷はどうかしらんが、先の話の中の官憲が金で左右されたとか云ふのはよしてくれんか』

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

岡谷爭議物語

常子

▲始めて岡谷の町に來て、先づおどろいたのは小間物店、呉服店、雜貨店が軒を並べてゐる事でした。これ丈の店が立つて行く五萬の女工さんの購買力の大きい事にもおどろかされました。日頃、女工さん達に喰はせて貰つてゐる町の人達が、女工さんが血と涙を絞つて戰つてゐる今度のストライキに、一片の同情をも表さぬのみか「女工のストライキだとよ。人並な眞似をやつてやがらあ」とせゝら笑つてゐました。岡谷から女工さん全部がゐなくなつてから、始めて身の程を知る封建時代の人種ですね。

▲「まあ、見て下さい、私達千三百の女工の元氣を」

「岡谷五萬の女工さんの先頭に立つて、あくまで戰つて下さいよ」

應援する者と、應援される者と、始めての同志の握手を、にぎりかはしました。おゝ岡谷の姉妹の手の皮の堅い事よ！ 繭を煮る湯は百八十度と聞きました。その湯で幾年洗禮された手の皮だつたんです。

知りたい言葉

ブルジョア　廣大な土地や、澤山な金を持つてゐる地主、富豪はその土地や金を資本に、銀行會社或は工場と、色々の事業を起しては莫大な金を儲けて居ります。かうした自分の持金、田地田畑に利子と云ふ子を生まして、贅澤な生活をしてゐる者達をブルジョアと云ひます。即ち言ひ代へれば資本家のことであります。例へば、あなた方の勤めてゐる工場の重役とか株主とか、或は田舍で何十町か何百町と云ふ田畑を持つてゐて、之を百姓に小作さしてゐる地主等は皆ブルジョアです。

プロレタリア　ブルジョアのや

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

めい〳〵のあの堅い手と手とでしつかり握られた團結力でこそ、よくも十八日の間、魔の岡谷の總攻撃に堪えられたのです。私は今もそう信じてゐます。

▲『南瓜の時期なら南瓜ばつかり。茄子の頃なら茄子ばつかり。朝の汁の實も、晝の煮物も、晩の汁の實も、それが二十日、一と月とぶつ通しで食べさせられるんですよ。云ふ迄もなく南京米にすつぱい漬物。おかずや漬物がおいしいと、御飯がすゝむから、わざと喰はせない樣にする會社の腹なんですよ。』

喰べるものもたべないで、『稼げ、働け』と、ピシ〳〵鞭でヒツパタかれる哀れな女奴隷が、現在の製絲女工さんです。

▲これと同じ事は、寄宿の病室が雄辯に物語つてゐます。天井もなく雨戸もなく、破れ障子一枚のまあ堀立小屋です。看護婦とは名ばかりで、病人を病室に入れまいとする役目です。藥はおろか、檢温器一本のそなへつけもありません。

『病室の設備をよくすると、わざと假病を使つて、女工がねこんでいけないから。』

犬や猫にだつて、家畜病院さへある現在でも、女工さんが病氣にとりつかれたが最後、目もあてられません。公然と殺人が許されてゐる譯です。

うに金を資本に生活が立てられないで、勞働して生活をしてゐる者がゐます。即ち自體を資本に每日勞働して賃金を取り、これで生活を立てゝ居る者、これ等の者をプロレタリアと云ひます。言ふ迄もなく吾々勞働者のことでありますが、プロレタリアは普通日本語で無產者と言ひます。

階級　社會には無數の男女が住んで居りますが、その生活の立て方で、大體二の型にわけられます即ち以上に述べた、ブルジョアとプロレタリアの二つの型であります。で、ブルジョアの方に屬する者を總稱してブルジョア階級と云ひ、プロレタリアに屬する者を總稱してプロレタリア階級と云ひま

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

▲會社の甘言と、ふるまひ酒にすつかり醉つた父兄の一人が、親の權利を楯にとつて、爭議團の女工さんの一人を引連れに來ました。父兄の後には、警官、消防組、青年團二三十人の應援隊が物々しくひかへてゐました。

『親の命令だ！ サア歸るんだ、文句は云ふな。』

『死んでも歸らないよ。そんなわからずやの親は、もう今日かぎり親でもない、子でもない。立派に緣をきるだよ！』

啖呵を切つて逃げやうとすると、後にひかえた應援隊が、ドヤ〳〵とりかこんで、あわれ、小雀はあらくれ者につかまつてしまひました。火の樣に怒つたお父さんは、町の大ぜいの人中で警官のみはりの下に最愛なるべきその娘をたゝく、ける、なぐる、髮を引ばる、全く狂人の振舞に、爭議團の引わけやうとする者、する者、皆が鐵拳の雨を浴びました。電信柱にしがみついて、とう〳〵片袖を引きちぎられ乍らも泣く〳〵引きたてられて行つた女工さん、その女工さんが、まあどうでせう？ 翌日早く、決死の覺悟で、再び爭議團へ舞戾つて來ました。同志の手は堅く握られたまゝ、しばらくは、言葉も淚もなく、ただお互の顏をぢつと〳〵みつめたままでした。あゝ何が、お父さんを、そんな狂暴にさせたのでせう？ 何が女工さんを、再び舞戾らせたのでせう。？

す。即ち階級とは、社會に生活してゐる多數の人を、その生活の立て方で區別した單位となる言葉です。此の言葉は色々のところに使はれます。階級戰、階級意識等はその例であります。

例へば、「我等プロレタリア婦人は明確に階級意識に眼覺め、階級戰線に加はらねばならない」と言へば、「我々無產階級婦人は無產階級であると云ふ考へをハツキリさして、プロレタリア階級團結を計り、ブルジョア階級の我儘を懲らし、プロレタリアの幸福を得なければならないと云ふことになります。プロレタリア階級はまたプロレタリアートと云ひ、ブルジョア階級をブルジョアジーとも言ひあ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

▲『うちへは、歸らねえだよ、歸らねえだよ。』

『姉さん、このビラよんどくれよ。』

雨の中を寄宿の追ひ立てをくつて、「母の家」に恨深いかり寢の夢を結んだ夜の事、可愛いゝ妹達の唇からもれた寢言でした。夜もすがら、みはりをしてゐた私達は、思はずも胸が迫りました。あゝ夢にまで、ストライキを見つゞけた妹達よ！ 仇は、きつと〳〵とつてあげますよ！

▲熱血をこめてストライキをつゞけてゐる或る日の事でした。安心して勝利の日を信じてゐる妹達の一團が、勞働歌を口ずさみ乍ら、爭議團の一隅で、南京玉の細工を始めてゐました。赤や白や綠の美しい玉が一つ〳〵つながれて、見る〳〵かわいゝ指環が出來上つてゆきました。

『姉さん、ストライキに勝つた日のお祝ひに、この指環を、皆がはめるんだよ。その日迄にせつせとこしらへてゐるんだよ。姉さんにもサアーつあげとくよ。』

白い玉に赤玉のはいつたその可憐な指環勝ちたい一心をしぼらしくもこめたその指環は私には、何にも優つて尊く、美しく輝いて見えます。幼き同志の贈り物の、この指環をはめた手で勝利の赤旗を岡谷の空になびかす日よ！その喜びの日も遠くはないでせう。幼い同志よ、待つてゐて下さい。

らはします。

搾取（さくしゆ）字の意味は搾り取ると云ふことでありますが、これはブルジョアジーが出來るだけ自分の利益を餘計に得たいが爲に勞働者の弱味につけ込み、賃金を安くしたり、工場の設備を不完全のまゝにしたり、婦人を眞夜中迄も工場で働かしたりしてゐますがこれはまるで勞働者の身體から彼等ブルジョアが利益を搾り取つてゐることではありませんか！でブルジョアのことを搾取者、或は搾取階級と云ひ、プロレタリアを被搾取者、或は被搾取者階級と云ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

婦人運動の經濟的基礎

赤松明子

第一章　産業革命と婦人

産業革命以前の婦人の地位

十八世紀の末頃に色々の機械が發明され、蒸汽力や電力が利用されるやうになつたので、今までの家内工業は工場工業に變りましたが、この變化を産業革命といひます。そして産業革命の結果、最も影響をうけたものは婦人であります。多くの婦人が生活の資料を得るために働くやうになつたのは十九世紀即ち産業革命以後のことであります。それ以前の婦人は、外では夫を助けて畑を耕したり、内では副業として絲を紡いだり、機を織つたりしてゐました。その他その時代の婦人は、家事も見なければならなかつたし、子供も育てねばならなかつたし、また男子と共に酒や醬油や味噌等をも造らなければならなかつたのです。或時には、餘分の織物や酒や其の他色々の物を賣りに市場に行く時に手傳ひもしなければならなかつたのです。そして文字通り朝から夜遲くまで少しも休む暇がなかつたのです。

産業革命以前の家庭と婦人

之れは、産業革命以前に婦人が生産的な仕事をしてゐたことを物語るものですが、しかし、その仕事の基礎は、今日あるものとは全く違つて居ります。即ち産業革命以前の經濟は家庭本位であつて、個人本位ではありませんでした。婦人が家庭でする仕事は多く、自分達の必要を滿すためで、賣るのが目的ではなかつたのです。例へば牛乳を搾つてもそれは家の者達が飲むためで、それを他所に賣り出さうといふわけではありませんでした。また機を織るので

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

も、自分達の着物を作るためで、決してそれを市場に出すためではありませんでした。

けれども、この時代の婦人がかやうな家庭的な仕事にばかり從つてゐて、金儲けの仕事に全然關係しなかつたと考へるのは早まり過ぎてゐます。夫をなくした婦人が、夫の殘した畑を耕したり、商店を經營したりすることもないではありませんでした。そして農民の妻達は、その仕事内に於いて、夫の重要な共働者でありました。ですから十九世紀以前の結婚は、愛情も必要でありましたが、産業上の共働者であることが必要な條件となつて居りました。かういふやうにして婦人達は一心に働いて、家庭の富を増すと共に、國家の富を殖すことに少からず貢献してゐたのであります。

産業革命と家庭經濟の變化

さて産業革命は、家庭内に於ける婦人の經濟的活動にどんな影響を及ぼしたでせうか。機械を用ひるやうになつた結果、仕事は家庭から取上げられてしまひ、工場だの鐵道だのが作られたので、家庭はもう經濟的中心ではなくなつてしまつたし、從來家庭の中で作られてゐた品物の量は段々減つてきました。お酒を造つたり、醬油をこしらへたり、絲を紡いだり、機を織つたり、着物をこしらへることまで家庭の仕事ではなくなつて來ました。家庭の婦人は漸次、お味噌を造ることでも洗濯をすることでも、家庭とは別個に存在してゐるところの店に賴む方が便利でもあるし、また値段も安くつくことを知るやうになつて來ました。これは必然的な進歩であります。近代的な機械や動力は驚く程廉く品物を生産しますが、しかしこれは、家庭といふ團體よりはずつと多きい。團體でなければ用ひることの出來ないものです。そのために、家庭の經濟的基礎は、最近二三百年の間に著しい變化を遂げるやうになつたのであります。經濟上に於けるこの變化は、必らずや婦人の地位に影響しないでは居りません。婦人の家庭に對する關係は常に男子よりは遙かに近いのであります。それなのに後に述べるやうに、十九世紀になつて婦人の性質や希望に變北を起すやうになつたのは、多く經濟狀態が變化した事に原因して居ます。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA

家庭のページ

毛糸で編んだものゝ洗濯

毛絲編のものは洗濯前に、毛の立つた方向に刷毛をかけて埃を取つておき、ラックスかマルセール石鹸（もよりの藥店にあります）を泡の立つ程度に溶かしたぬるま湯に浸し、こすらずに、大きくつまみ洗します。よごれの目立つ所は、刷毛で輕く打ち洗ひします。石鹸の氣のない迄に、やはりぬるま湯でよくすゝぎ最後に、醋酸或は酢を少し入れたすゝぎ湯の中を通して、しぼらずに、輕く水をきつて、蔭干しにします。竿につるすとのびますから板の上にでものせて乾かします。生かわきの時、アイロンかコテをあてゝ形を直し、暖かい中にたゝみます。

靴の手入

靴は水で洗つてはいけません。泥道でひどくよごれたものでも、なるべく丁寧に泥を落して、靴墨で拭ひます。もし靴がぬれた時には、太陽の光線や、火で乾かしては、よくありません。かげ干にして、乾きゝらぬうちに、靴墨をぬります。

乳兒脚氣の大體の症狀

一、顏色が蒼白となり、
二、時々乳を吐き、
三、わけが分らずむづかり、
四、小便が割に少くなり、
五、便秘し、又、青い色の便が出る事もあります。うめいたり、上眼瞼が下垂すれば、かなり病氣は進んだもので危險です。若いお母さん氣をつけて下さい。

乳ばなれする頃の赤坊のたべもの

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

▲さつまいものマッシュ

材料　さつまいも　五十匁、牛乳七勺、砂糖少々。

さつまいもを、ゆでゝ、裏ごしにかけ、牛乳をまぜ、砂糖で味をつけます。

▲ポテトープッデング

材料　ジャガ芋五十匁、食パン一切、卵子の黄味一つ、牛乳一合、砂糖少々。

ジャガ芋をゆでゝ、裏ごしにかけ、パンを小さくちぎつたのを混ぜて、卵の黄味と牛乳を入れ、とろ火でよく煮ます。

安上りの料理

▲鰯のうの花ずし。

鰯は頭を去つて、腹側から開いて骨をぬきます。そして十分間位清水にひたして、身のくづれぬ様にして新らしい水を、二三回かけて油をぬきます。水氣を去り、身の方を上にむけ、皿に並べ適度に鹽をうつて、十五分間位おきます。鹽をうつた鰯を一つづゝ布巾でぬぐつて、別の皿に皮を上にして並べ、上から甘酢をたつぷりかけます。甘酢は、酢一合に砂糖大匙二杯を混合して作ります。十五分間位そのまゝにして、上下を返して又十五分間そのまゝにします。

次にうの花の作り方は、先づうの花を擂鉢に入れて、よく擂り、布巾でよく水氣をしぼり、ばら〳〵にほぐし味をつけます。その割合はうの花を量つて十杯の時は、砂糖同じ器で五杯、酢五杯、食鹽少量、それに卵の黄味二個を加へれば、一層おいしくなります。右の混ぜたものを、うの花に混ぜ合し、五六本の箸で、たへずかき混ぜ乍らとろ火にかけて、氣長がに、ばら〳〵になる迄いり上ます。そして十分冷して、前の鰯の腹部につめ、押枠又は折箱か重箱の底にうの花をしき、その上に鰯をならべ、うの花を蓋ひ、又鰯をのせ、この様にして材料全部を並べて、上部に抑蓋をして輕い石をのせ二三時間おきます。皿に盛る時は、外側についてゐるうの花も鰯と一所に盛ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

マッチ賣の娘

童話

アンデルゼン

大晦日の日もとつぷりと暮れ落ちて、身を切るやうな寒さに、雪さへ降りしきつてゐました。見すぼらしい少女が一人、暗い冷い町をさまよつてゐました。頭には帽子もなく、足も素足。家を出た時には確かにスリッパをはいてゐたのですが、それも大して上等なものとは云へませんでした。何故つて、餘り大き過ぎたのですもの。それはお母さんが昔はいたもので、さつきまつしぐらに飛んできた二輛の馬車を避けやうと思つて往來を走つて横切つた時、このかはいさうな少女の足から脱げてしまひました。片足の方はたう／＼見つかりませんでしたし、もう片片の方は、いたづら小僧がいきなり取ると見ると、僕に子供が生れたらこれで搖籃を作るんだといひながら逃げて行つてしまひました。ですから、この哀れな少女は寒さで赤く蒼くなつた足を露はして、歩かねばならないのでした。古びたエプロンには澤山のマッチ、手にも一束ほど持つてゐました。この日一日誰れ一人それを買つてくれる人もなく、銅貨一枚呉れた人もありませんでした。この可哀想な女の子は、見るから飢と寒さで今にも死にさうな慘めな姿です。額際で可愛らしく縮れてゐる長い黄色な髪の毛に、雪は頻りに降りかゝつてゐますが、振りはらはうともしませんでした。どこの家の窓からも明るい灯影が漏れて、明日はお正月なのですもの、美味さうな燒鴨の匂が往來までにほつてゐました。やつと一軒の家の庇が隣の家にさしかゝつてゐる隅つこを見つけて、小さく丸くなつて足を折りまげて見まし

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

たが、寒さはひし〳〵と身を刺します。マッチは賣れず、一錢の商ひもないのですから歸ることも出來ません。お父さんはきつとぶんなぐるでせうし、おまけに、家に歸つたつて寒さは外も變らないのです。この子のお家といふのは屋根があるといふのは名ばかりで、大きな隙間には襤褸や藁を差し込んではありますけれども、風は遠慮なく吹き通してゐる始末なのですから。小さな手はもう寒さで大方覺えがなくなつてしまひました。おゝ、一本のマッチでもいくらかの足しにはなるでせう。束から一本拔いて壁に擦りつけて指だけでも煖めることが出來たら、彼女は一本拔いて、シュッとやりますと、その燃えたつこと、燃えたつこと。手で圍つてゐると、小さな蠟燭のやうにパッと明るく燃えてゐました。それは、蠟燭といつてもほんとに不思議な蠟燭でした。何だか、磨き立てた眞鍮の手と脚のついた大きなストーブの前に座つてゐるやうな氣がします。その中では眩しい程の火が燃え立つてゐて好い氣持に煖めてくれましたが、どうでせう。ちやうど脚を延ばして煖まらうとした途端、焰は消えて、ストーブは跡かたもなく、手にはマッチの燃えさしだけが殘つたまゝ座つてゐました。別の一本を擦つて見ますと、パッとついて、燃え立つて、その光の壁にさした所は見る間に薄絹のやうに透きとほつてきました。と丁度そこの所からお部屋の中が見えます。テーブルには雪のやうな白い布の上に綺麗な燒物が並んでゐて、林檎と梅の實をお腹につめた燒鴨が眞中でぽつ〳〵と煙を立てゝゐます、もつと嬉しいことには、その鴨は、背中にナイフとフォークを突立てたまゝ皿から飛び降りて、よた〳〵と床の上を歩いて來ます。その儘まつすぐやつて來る、と思ふと――マッチは消えて、もとの厚い黒い壁の外には何もなくなつてしまひました。

　また一本とぼしました。すると、こんどは美事なクリスマスツリーの下に座つてゐるのでした。それは先達つてのクリスマスに金持のガラス戸をのぞいた時に見たのより、もつと大きく、もつと美しくかざつてあ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

りました。幾千の蠟燭は、枝々に輝き、上には飾窓で見るやうな彩色畫がかゝつてゐます。思はず兩手を差し延べた時――マッチは消えてしまひました。蠟燭は殘らず高く高く上つて行つて、たうとう空にまたゝく星になつてしまひました。とその星の一つが飛んで大窓を横切つて、明るい光の尾を引きました。

「誰か死ぬ人があるんだは」と少女は思ひました。といふのは、いつも可愛がつて下さつた唯一人の祖母さんから、よく「星の落ちる時には靈が神様の御許に上るんだよ」と云つて聞かされていましたから。

　そこでまた一本マッチを磨りつけますと、今度は光の中にそのお祖母さんが現はれました。優しさうににこ〳〵しながら、ほんとにはつきりと見えました。

「まあ、お祖母さん。どうぞ、私も連れて行つて下さいな。私知つてますは。マッチが消えるとお祖母さんも見えなくなるのでせう。あの暖かいストーブや、美味さうな鴨や、綺麗なクリスマスツリーのやうにお祖母さんも消えてしまうんでせう。」

　お祖母さんを引留めたいと思つた餘り、大急ぎでマッチの束をみんな擦りつけました。マッチの光はまひるのやうに明るく輝きました。お祖母さんのこんなに立派に美しく見えたことはありませんでした。お祖母さんが兩腕に少女を抱上げると、二人は光と喜びとに包まれながら、地を離れて高く、高く昇りました。そこにはもう寒さも、飢も、苦痛もありません。二人は神様の御許に上つたのですから。

　冷い朝の光の中に、哀れな少女は座つてゐました。薔薇色の頬をして、顔には笑を浮べたまゝ――息絶えて、家と家との間に。去年の最後の夜。凍えて死んだのでした。新年の初日の光は、今なほ、消えたマッチを手にしたまゝ座つてゐる小さなからだを照してゐます。からだを煖めたかつたのに違ひないと人々は噂をしました。けれども、この子が、どんな美しい幻影を見たか、どんな閃光に包まれながらお祖母さんと一緒に新年の光明の中に入つて行つたかを知つてゐたものは一人もありませんでした。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

編輯の後

▲久しく待ちのぞまれてゐた、私達の雜誌がやう〱産れました。お互の喜びをわかち合ひませう。姉妹の熱い手にのるには、あまりに小さく貧しい雜誌である事を御詫びせねばなりません。まだ編輯にふなれの爲ずいぶんまごつきました、しかし、一號より一號と、だん〱完全に育て上る決心です。どうかして最初のページから最後のページ迄が、姉妹の望みにかなふ樣にと希ふ心で一ぱいです。

▲編輯について御氣づきのことがありましたら御互めい〱の雜誌なのですから、ドシ〱御注意下さい。御注文下さい。御注意御注文が多ければ多い程、光と熱の盛られた立派な雜誌になるのです。

▲姉妹の聲欄には、活發に御投書下さい。婦人勞働者として、貧乏世帶の主婦としての、悲しみ、希望、覺悟など、いつわらない、叫びを、氣焰を上げて下さい。尚、詩、歌、俳句、童謠など賑やかな御投稿を待ちます。投稿〆切は每月五日です。

▲大會も間近くなりました。我總同盟婦人部も新らしい多くの同志を加へて、益々啓蒙運動に、經濟運動に、政治運動に活動しやうとするの時、この大會をして意義あらしめたいと思ひます。その第一歩として、婦人勞働者に關して提案され、決議された、計畫の實を擧げる運動にとりかゝりませう。なさねばならぬ數限りない仕事は、同志の手をまつて居ります。

▲秋深く、いよ〱身も心も引しまるのを覺えます。この期にと、方々の組合婦人部では、色々の講習會を始めました。熱心なる姉妹よ、多くの收穫を得られます樣にと祈ります。

昭和二年十月十五日印刷
昭和二年十月十七日發行
第一冊
定價二十錢
編輯兼發行者 東京府荏原郡荏原町戸越五〇五 松岡駒吉
印刷者 東京府荏原郡荏原町戸越五〇五 白井硈吉
印刷所 東京府荏原郡荏原町戸越五〇五 株式會社 行政學會印刷所
發行所 東京市芝區三田四國町二 日本勞働總同盟本部
電話高輪 三二九〇番
振替東京 三一五七番
(出版印刷勞働組合)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働婦人の必讀すべきパンフレット

―各册 拾錢 送料二錢―

- 勞働組合の話（關東勞働同盟會パンフレット）
- 消費組合の話（關東勞働同盟會パンフレット）
- 勞働歌集(1)（社會民衆新聞パンフレット）
- メーデー（日本勞働總同盟パンフレット）
- 現實政策の論據（日本勞働總同盟パンフレット）
- 國防と軍備（日本勞働總同盟パンフレット）

◆注文は本部へ。（振替（東京）三一五七番）

社會民衆黨の機關新聞
勤勞無產階級の代表的言論機關

社會民衆新聞

月二回發行
（一部三錢・年七十錢）
（購讀希望者は直接本社へ申込あれ）

本社　芝區新堀町三一